

# 横浜市ESD推進コンソーシアム交流報告会

「ともに未来を創る力」を育成するために

## ヨコハマ\_ラーニングコンパス

～私たちが望む未来へ教育を進める～



日時 2025年1月25日（土）9：30～16：45

会場 横浜市技能文化会館 神奈川県横浜市中区万代町2丁目4番地7

- ▶第1部 児童生徒の部 9：30～12：00（受付開始9：05～） 2階多目的ホール  
ポスターセッション：横浜市立SDGs達成の担い手育成（ESD）推進校、  
よこはま子ども国際平和プログラムピースメッセンジャーの取組紹介  
ワークショップ：児童生徒や教職員、保護者等のグループでの意見交換
- ▶第2部 教員研修の部 13：30～16：45（受付開始13：10～） 8階 802 大研修室  
ワークショップ：第1部のワークショップの作成物を基に参会者で意見交換  
講演とグループ協議：「こどもの意見表明」や「アンラーン（unlearn：学びほぐし）」の  
視点で、子どもが望む学びや学校をどのように設計できるかを考えます。  
振り返り・まとめ：Google forms等を使用して、振り返りの結果を共有

○横浜市立学校の管理職及び教職員は Plant からお申し込みください。

研修コード 第1部：24ki4234a 第2部：24ki4234b

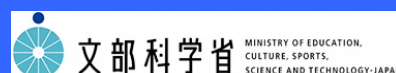
○横浜市立学校以外の方は、次のURLまたは、右の二次元コードからアクセスをしてお申込ください。

<https://forms.gle/9YgfsY1ZrpzxwNbE7>

○申込み期限 2025年1月22日（水） ※参加人数に上限があるため、期日前に申込を終了することもあります。



主催 横浜市教育委員会  
お問合せ 小中学校企画課 045-671-3265  
E-mail ky-esd@city.yokohama.lg.jp



本事業は文部科学省のSDGs達成の担い手育成（ESD）推進事業として行われています。

## 横浜市 ESD 推進コンソーシアム交流報告会（児童生徒の部）実施要項

### 1 目的

- ・今年度の学習活動のまとめとして発表を行って自分たちの活動を振り返ると共に、他校の活動や SDGs について多様な考え方を知ることを通して、これからの学習活動や自分の行動について考えるきっかけにする。
- ・各校の教育活動を第 4 期柱 2 施策 2 の視点で振り返り、持続可能な社会の創り手育成を通して「ともに未来を創る」ことの価値を再認識すると共に、今後の教育活動をよりよくする視点について意見をもったり表現したりする。

### 2 テーマ

「ヨコハマ\_ラーニング・コンパス」～私たちが望む未来へ教育を進める～

### 3 日時

令和 7 年 1 月 25 日（土） 9：30～12：00

### 4 会場

横浜市技能文化会館 2 階多目的ホール  
 中区万代町 2 丁目 4 番地 7（右図参照）  
 JR 京浜東北根岸線「関内駅」南口徒歩 5 分  
 横浜市営地下鉄ブルーライン  
 「伊勢佐木長者町駅」徒歩 3 分



### 5 参加者

- ・ ESD 推進校児童生徒（各校 10 名程度）
- ・ よこはま子ども国際平和プログラムピースメッセンジャー
- ・ 参加校の保護者等 ・ 横浜市立学校教職員 ・ 市外学校教職員 ・ ESD 関係者

### 6 時程及び内容

時刻	内容
9：05	受付開始 ポスターセッション準備
9：30	【開会】
9：40	【前半グループのポスターセッション】（6分×3回） ①各校前半グループのプレゼン（3分） ②プレゼンを聞いていた人と感想・質問交流（2分） ③ブース移動（1分）
9：57	【前半・後半グループ交代】
10：00	【後半グループのポスターセッション】（6分×3回） ①各校後半グループのプレゼン（3分） ②プレゼンを聞いていた人と感想・質問交流（2分） ③ブース移動（1分）

10:17	<b>【全体交流】</b> ①児童生徒はポスターセッションの感想を発表 教職員や保護者等は二次元コードでアンケートに回答 ②アンケート結果の共有と感想発表
10:30	<b>【休憩・WSグループ移動】</b>
10:40	<b>【ともに未来を創るワークショップ】</b> ①参加児童生徒の事前アンケート結果の共有 ②児童生徒グループ、教職員グループ、保護者グループによる、「ともに未来を創る力」について、自分の学校の取組と比較しての振り返り ③ワールドカフェ方式での各グループの情報共有 ④児童生徒グループ、教職員グループ、保護者グループによる、「ともに未来を創る力」のこれからの検討及び提言まとめ ⑤グループ共有・感想交流 ※各グループのまとめを児童生徒グループは指導主事が、教職員・保護者グループは代表者がアンケートに入力 ⑥まとめ（横浜市ESD推進コンソーシアム委員）
10:45	
11:05	
11:15	
11:35	
11:45	
11:55	<b>【閉会】</b>

## 7 ワークショップワークシート（案）

ヨコハマ_ラーニングコンパス～私たちが望む未来へ教育を進める～					
「ともに未来を創る」ワークショップ					
「ともに未来を創る」を考えるメンバー					
所属					
氏名					
自分の学校では、地域の人や企業の人、海外の人など、学校以外の人と一緒に学習したり、課題を解決したりすることがありますか。			私たちが望む未来へ教育を進める ※例えば…、「ともに未来を創る」の 「ともに」って誰と？ どんな「未来」にしたい？ そのためには、学校でどんなことができそう？		
グループまとめ（今）	→	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
理由					
自分の学校は、SDGsのゴールの達成に向けた学習や活動（※）を行っていますか。 ※国際平和スピーチコンテストの学習、SDGsとつなげた委員会や生徒会での活動など、学校でSDGsを意識していると思うすべての学習や活動					
グループまとめ（今）	→	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
理由					
学習を通して見いだした地域や社会の課題を自分たちで解決できると感じますか。					
グループまとめ（今）	→	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
理由					
SDGsのゴールの達成に向けて、今自分が取り組んでいることがあったら、教えてください。					

## 8 備考

- ・当日、午前6時時点で暴風警報・大雪警報が出ていた場合は、午前の部は中止とします。



担当

小中学校企画課

指導主事 神村 渡辺 岡本

事務職員 宮川

電話 671-3265

E-mail: ky-esd@city.yokohama.lg.jp

## 横浜市 ESD 推進コンソーシアム交流報告会（教職員の部）実施要項

### 1 目的

- ・各校の教育活動を第4期柱2施策2の視点で振り返り、実際の子どもの声を基に、子どもたちが望む学びや学校について理解を深める。
- ・「こどもの意見表明」や「アンラーン（unlearn：学びほぐし）」の視点から持続可能な社会の創り手育成（ESD）について考える価値を認識すると共に、子どもたちが望む学びや学校をどのように設計していけるかについて考えを深める。
- ・参会者同士の意見交流を通して、各学校のESDの充実につなげる。

### 2 テーマ

「ヨコハマ\_ラーニング・コンパス」～子どもたちが望む未来へ教育を進める～

### 3 日時

令和7年1月25日（土）13：30～16：45（受付13：10～）

### 4 会場

横浜市技能文化会館 8階 802 大研修室  
中区万代町2丁目4番地7（児童生徒の部に同じ）

### 5 参加者

ESD推進校の教職員をはじめとする市立学校教職員、市外学校教職員、  
学校・地域コーディネーター、ESD推進関係者

### 6 内容

#### (1) とともに未来を創るワークショップ（50分）

同日午前で開催した児童・生徒の部の成果物を参加者で分析・意見交換する。

#### (2) 講演とグループ協議（70分）

「“こどもの意見表明”や“アンラーン”を含めたESDの視点で学校教育を考える」  
「子どもが望む学びや学校を、大人はどのように設計していけるか」

#### (3) 振り返り（30分）

### 7 備考

サービスの取扱いは業務出張です。教職員は名札の着用をお願いします。



担当 小中学校企画課  
指導主事 神村 渡辺 岡本  
事務職員 宮川  
電話 045-671-3265  
E-mail:ky-esd@city.yokohama.lg.jp